

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	有料広告掲載事業				開始年度	平成18年度		
基本目標	健全な財政運営				終了年度	未定		
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	椎 良平		評価者	森 弘道
20年度決算	287	千円	21年度予算	408	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	719 千円		21年度人件費	728 千円		事業従事者数	0.10 人	0.10 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	本町の財源を確保するとともに、地域の活性化に資する
事業の内容	国、地方公共団体、公益法人及び事業所等からの申し込みに対して、広報紙及び町ホームページなどの広告媒体による有料広告掲載の手続きを行う。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 有料広告収入	有料広告の有益性を理解してもらい、有料広告掲載数の増とそれによる収入の増を目指す。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 広報活動	町広報紙や町ホームページ等をおして有料広告の広報や募集活動を行う。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	有料広告収入	目標値	円	120,000	460,000	408,000
		実績値		328,000	287,000	
		達成率	%	273.3%	62.4%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	広報活動	目標値	回	3	4	4
		実績値		3	3	
		達成率	%	100.0%	75.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町でしか行うことができない事業であり、ホームページ及び広報たかなべ等については、広告主にとって、効果の高い媒体であるため、必要性は高い。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	事業の目的である財源の確保と地域活性化促進の助勢が実現されており、有効なものである。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	継続の申し込みは書面による審査にするなど、簡易で効率的なものとなっている。事務の削減はこれ以上見込まれないものとする。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	広告主(民間)の広告努力と広告媒体(町)の広告掲載努力がそれぞれの利益につながっていることから、これらの関係の構築がいわゆる協働と言えると思われる。

事務事業名	有料広告掲載事業	担当課(局)	政策推進課
-------	----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	新たな財源確保の一つとして、拡大を期待したい。ホームページのバナー広告は、掲載画面の課題が可能ならば積極的に対応してもらいたい。	今後の方向性				
			拡充			○	
			現状維持				
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎歳入確保の手段でもあるので、積極的に取り組んでもらいたい。
	コスト	現状維持	